

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊山町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価														今後の展開・改善点等	備考
				目標①				目標②				得られた効果		A B C D評価					
				指標	(達成度 100.0 %)			指標	(達成度 100.0 %)			総合評価	A	事業 実施 評価 の A	自己評価 A	調査 結果 への A	満足度 A		

巡回・窓口相談指導事業	経営指導員等が小規模零細企業等へ訪問し、経営及び技術の改善に係る様々な課題について指導することにより、健全な企業の育成を図る。また、創業等相談窓口の設置により、経営全般について指導を行うことで、創業者支援や経営改善に資する。	巡回窓口指導実企業数195社（うち非会員4事業所） 巡回窓口指導延件数559件 課題解決提案数20件 小規模事業者持続化補助金申請支援1件 県商工会連合会他 各種専門家主派遣利用件数16社 20回	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数	実績 500	559	指標	課題解決提案件数	実績 20	20	小規模事業者の相談相手として、企業の体質改善支援及び各種施策普及を図ることが出来た。また県連合会の各種専門家主派遣制度の利用を事業者積極的に勧め、課題解決に繋げた。各種補助金、給付金等の影響で、相談件数が増えた。	総合評価	A	事業 実施 評価 の A	自己評価 A	調査 結果 への A	満足度 A	補足 必要性 A	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	経営指導員等が小規模零細企業等へ訪問し、経営及び技術の改善に係る様々な課題について指導することにより、健全な企業の育成を図る。また、創業等相談窓口の設置により、経営全般について指導を行うことで、創業者支援や経営改善に資する。	○
記帳継続指導	個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と、決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	指導対象者数 73人 指導延日数381日 指導延回数1322回	豊山町内個人事業主	指標	記帳指導事業者数	実績 75	73	指標	(達成度 %)	実績 数値		本年も記帳継続指導を通して、変更された税務知識や正しい税務知識を習得してもらうとともに、相談を通して昨今の経済情勢における企業の納税意識の向上も図ることができた。インボイス制度や定額減税など、制度に関する周知、申請について支援したことで事業所がスムーズに対応できるよう寄与することができた。	総合評価	A	事業 実施 評価 の A	自己評価 A	調査 結果 への A	満足度 A	補足 必要性 A	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と、決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	
講習会	小規模事業者に対し、多様化する経営環境に対応するために必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について情報提供し、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 集団 2回 52人 個別 13回 145人 合計 15回 197人	小規模事業者	指標	講習会受講者数	実績 150	197	指標	(達成度 %)	実績 数値		小規模事業者の経営に必要な知識の習得、資質の向上に資することができた。	総合評価	A	事業 実施 評価 の A	自己評価 A	調査 結果 への A	満足度 A	補足 必要性 A	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	小規模事業者に対し、多様化する経営環境に対応するために必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について情報提供し、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	○
若手後継者育成事業	●若手経営者資質向上対策事業 青年部員の事業所は事業承継が進み販路開拓に積極的である。しかし、多額の広告宣伝費をつぎ込むことは経済的に困難なため、テレビや新聞などのマスコミを活用する必要がある。 そこで、集団セミナーと個別相談会及び合同記者発表を開催し、事業所が継続的にプレスリリースを行えるように支援する。また、スムーズな商談ができるよう、会社案内や取引条件資料の作成を支援し、新事業に取り組む意欲と売上の向上を図る。 ●青年部経営セミナー 現在、豊山町商工会青年部員は24名いるが、後継者8名、経営年数5年以内10名と過半数はまだ経営年数が浅い。 そこで、セミナーを開催することにより経営判断について学ぶことで、後継者は自身が経営者になる前の予習、現経営者は改めて学ぶことで経営を見直すきっかけを掴んでもらい、資質の向上を図る。 ●商工会青年部全国大会 商工会青年部全国大会に参加し、各部の活動や部員としての活動発表を聞くなどによって先進的事例を学び、全国の若手経営者との交流を図って相互に研鑽することにより、意識の高揚や資質向上を図る。	●若手経営者資質向上対策事業 令和6年6月27日（木） オープンセミナー 受講者数8名（6事業所） 令和6年7月11日（木） プレスリリース個別相談会 受講者数4名（3事業所） 令和6年7月12日（金） プレスリリース個別相談会 講師 大谷芳弘 氏（㈱パシフィック・コーポレーション 代表取締役） ●青年部経営セミナー 令和6年11月19日（月） 脱☆ドンブリ経営実践セミナー 受講者数10名（10事業所） 講師 岩田健一 氏（岩田事務所 代表）	小規模事業者	指標	満足度アンケートで①②と回答した受講者の割合 ①大変満足②やや満足 ③やや不満④不満	実績 70%	100%	指標	(達成度 %)	実績 数値		●若手経営者資質向上対策事業セミナーに参加した事業所すべてがテレビや新聞社に取り上げられ、売上アップに貢献できた。 【情報誌・雑誌：5社】 ●青年部経営セミナーセミナーに参加した企業の今後の経営していく上での一つの判断材料を学んでもらうことができた。	総合評価	A	事業 実施 評価 の A	自己評価 A	調査 結果 への A	満足度 A	補足 必要性 A	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	プレスリリースについて複数年度実施したため、次年度は女性部主催の事業計画策定支援事業の会計セミナーを実施する。また青年部員から要望の多かった労働関連のセミナーを開催する。	
				目標数値		実績 数値		目標数値		実績 数値			目標達成度 A	必要性 A			満足度 A	補足 必要性 A	実施方法① 現行どおり	実施方法② 現行どおり			

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊山町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価														今後の展開・改善点等	備考		
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				目標①				目標②	
				指標	産業まつり 満足度アンケートで①②と回答した出店者の割合 ①大変満足②やや満足③やや不満④不満		指標	朝市 満足度アンケートで①②と回答した出店者の割合 ①大変満足②やや満足③やや不満④不満		地域住民に地域産業に対する認識が高まり、商工会の活動に対する理解が深まった。 各種イベントを開催したことで町内事業所のPR及び、地域での経済活動に寄与することができた。	総合評価	A	事業実施評価の 自己評価	調査結果 事業者への 目標達成度	満足度	補足	目標①			目標②	
目標数値	実績数値	70%	96%		目標数値	実績数値		70%	100%									A	A		必要性
地域産業まつり事業及び地域総合振興事業	産業まつりでは豊山町住民に地域産業を紹介するとともに、ふれあいの場を設けて商工会活動への理解を深め、各種イベント等に協賛することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し地域の産業や商工会PRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。 また、名物の盛り起こし、豊山町のイメージ向上と町民の郷土愛を育むため、「豊山きぬ八学会」において地域資源を活用した特産品開発を支援する。 豊山町の消費者等への交通や防犯の安全及び美化を目的として、設置している街路灯の維持管理をする。	令和6年10月27日 産業まつり 出店事業者数 30事業所 出前朝市イベント出店 令和6年9月8日 健康・福祉フェスティバル 出店事業者数 3事業所 令和6年11月9日 環境フェスティバル 出店事業者数 6事業所 令和6年11月10日 北部マルシェ 出店事業者数 2事業所 令和7年3月23日 とよまの森 出店事業者数 3事業所	豊山住民 会員事業所	指標	(達成度 137.1 %)		指標	(達成度 142.9 %)			A		A		現行どおり	現行どおり	産業まつりでは豊山町住民に地域産業を紹介するとともに、ふれあいの場を設けて商工会活動への理解を深め、各種イベント等に協賛することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し地域の産業や商工会PRの機会とし、地域の総合的な振興を図る。豊山町の消費者等への交通や防犯の安全及び美化を目的として、設置している街路灯の維持管理をする。	○			
福利厚生及び健康普及事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の継続的な安定を図るため、各種共済制度を普及するとともに、従業員の健康診断事業を実施し、企業の健全な育成に資する。 また、町保健センターと協力し、町内事業所従業員の健康相談も併せて行う。	特定退職金共済 118口 中小企業共済 156口 商工会業務災害 15件 ビジネス総合保険 13件 団体自動車保険 10件 家知火災共済 17件 自動車事故共済 4件 合計333件 令和6年9月20日 豊山町社会教育センター 受診者78名	会員事業所及び従業員	指標	各種共済加入口数 (達成度 93.8 %)		指標	健康診断受診者数 (達成度 97.5 %)		各共済とも、全会員宛宛送文書のある際にパンフレットを同時したり、会議や講習会の時に説明するなどして周知ができた。 中小企業及び小規模企業等の従業員の健康状態をチェックしてもらうことにより、企業の福利厚生充実に繋げる事が出来た。	A	A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	中小企業、小規模企業の経営・雇用の継続的な安定を図るため、各種共済制度を普及するとともに、従業員の健康診断事業を実施し、企業の健全な育成に資する。 また、町保健センターと協力し、町内事業所従業員の健康相談も併せて行う。			
				目標数値	355	実績数値	333	目標数値	80	実績数値	78		B		A	現行どおり	現行どおり				
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減する。 また、助成金や最低賃金・保険料改正等について委託事業所に情報提供することによって労働環境整備への取り組みを支援する。	事業所数56企業 従業員数 197人	中小商工業者	指標	労働保険加入事業所への情報提供 (達成度 100.0 %)		指標	(達成度 %)		労働保険加入による従業員雇用安定を充実させることができた。 また、現金で支払う手間をなくすることで事業主の事務負担を軽減し、労働保険の適用促進を図ることができた。	A	A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	事業主等の委託を受けて、労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。			
				目標数値	2	実績数値	2	目標数値		実績数値			A		A	現行どおり	現行どおり				
税務関係団体指導事業	法人会の税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、商工業の活性化に資することを目的とする。	支部役員会 3回 支部総会 1回 令和6年11月29日 視察研修 令和6年12月5日 支部講習会 令和7年1月7日 新春講演会・質問交換会	豊山町内 法人企業	指標	会議開催数 (達成度 200.0 %)		指標	(達成度 %)		講習会は「今すぐできる！防災×片付け講座」と題し、中村佳子氏により、近年注目されている断捨離について講演され、事業所にとって有意義な講演会となった。また、会員企業間の事業拡大の機会として質問交換会を開催した。	A	A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	法人会の税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、商工業の活性化に資することを目的とする。			
				目標数値	2	実績数値	4	目標数値		実績数値			A		A	現行どおり	現行どおり				
青年部・女性部・部会・委員会事業	各種事業・行事・会議において青年部・女性部員間、商工・工業部会の交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。 また、商工業者の育成と振興を図るため、経営者及び従業員の専門的知識の習得と資質の向上を目的とした補助制度を実施する。	青年部 会議 4回 36人 主催事業 7回 38人 交流事業 8回 10人 青年部合計 19回 84人 平均4.4人 女性部 会議 5回 77人 主催事業 6回 65人 交流事業 7回 16人 女性部合計 18回 158人 平均8.7人	青年部員 女性部員 小規模事業者	指標	青年部会議開催数 (達成度 66.7 %)		指標	女性部会議開催数 (達成度 125.0 %)		会員・部員相互の親睦が深まり、重要な情報交換の機会が得られた。 また、各種事業に協賛することにより、イベントの集客に寄与することができた。 青年部では商工会キッチンカーを使用してイベント等に参加することで、地域へ青年部のPRをすることができた。	A	A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	各種事業・行事・会議において青年部・女性部員、商工・工業部会の交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目指す。 また、商工業者の育成と振興を図るため、経営者及び従業員の知識の習得と資質の向上を目的とした補助制度を実施する。			
				目標数値	6	実績数値	4	目標数値	4	実績数値	5		B		A	現行どおり	現行どおり				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
※ 記載内容についての詳細資料は、各団体ににおいて整備しています。